

# やすらぎ穴水だより

石川県教育支援センター  
「やすらぎ穴水教室」

〒927-0026  
石川県鳳珠郡穴水町大町リ78-2  
tel / fax (0768)52-2258  
E-mail anamio@ishikawa-c.ed.jp



2023年も残り少なくなりました。今年は春にコロナの類型が見直され、従来の日常生活の形が戻ってきました。コロナの自粛期間中は様々な制限がありましたが、学校でも今年から様々な行事やイベントが復活し、これまで通り、あるいはこれまで以上に充実した取り組みが行われています。

通常の活動を取り戻す中で、人々の表情には笑顔が戻ってきました。しかし、中にはコロナ当時のストレスを思い出したり、いまだに不安が残っている人がいるかもしれません。心身の状態は人それぞれなので、日常を過ごす中で徐々にペースをつかんでいければいいと思います。

やすらぎ穴水教室は、児童・生徒が学校へ行きづらいと思った時に、ささやかな居場所になることができます。必要な時は、相談先の一つとして考えてみてください。

## 「学校に行けない子どもについて考える保護者の会」 を開催

10月27日、当教室にて「保護者の会」を開催したところ、遅い時間にもかかわらず、保護者の皆さんが多数参加しました。またSCやSSW、さらに地域で様々な支援に携わっている方々も参加し、有意義な会となりました。

前半は金沢学院大学の高賢一特任教授を講師にお招きし「学校に行けない子どもについて考える保護者の会の意義」と題する講演がありました。講演では、様々なデータや最新の情報、また講師が関わった多くの保護者の事例の紹介があり、保護者が児童生徒と接する際の気持ちや言葉かけの手がかりとなりました。

後半はSC、SSWがファシリテーターとなって、保護者との懇談会を行いました。お互いが徐々に打ち解ける中で、保護者の皆さんの様々な思いが語られ、よい共有の機会となりました。



## 「保護者の会」(10/27)講演内容 抜粋

- ・不登校は、誰でも起こりうる。
- ・子育ては簡単なものではないし、近道もない。
- ・不登校に関するデータから、子の変化(学校を休んで心が安定した、ストレスが減った)、親の変化(学校・社会への考え方が変わった、自分を責めた、子どもとの時間が増えた)などが読み取れる。
- ・子どもの不登校により、親の経済的負担が増えている。
- ・「親の会」や「フリースクール」などが助けになっている。
- ・父親が親の会に参加し、「子育てを母親だけに任せきりにしていた」と気づいた例があった。
- ・この社会の中で、自分なりに生きていくことが大切である。

### ・やすらぎ穴水教室利用状況(のべ相談件数と通室児童生徒)

	来室相談	SC 等訪問相談 (教室外)	電話相談	SC 等相談 (教室内)	合計	通室児童生徒
9月	2	6	0	0	8	3
10月	0	8	0	1	9	3
11月	1	8	0	4	13	3

### ・令和6年 1月～3月 やすらぎ穴水教室の相談日※予定は変更になることがあります

SV 相談会: 1/29 2/19 3/18 (13:30～16:30)

SC 相談会: 1/11 2/1 2/15 2/29

(1月は9:00～13:00、2月は12:30～16:30)

SSW 相談会: 1/10 2/14 3/13 (13:00～16:00)